



1961年、ベルリン。歴史に翻弄された人々の真実の物語。

2001年モントリオール国際映画祭 コンペティション部門 観客賞受賞  
2001年バーム・スプリングス映画祭 コンペティション部門 最優秀作品賞受賞  
2001年ドイツ映画祭(ロサンゼルス) オープニング作品 観客賞受賞

2001年ドイツ映画祭(パリ) オープニング作品  
2001年ニューヨーク近代美術館・新ドイツ映画祭 オープニング作品  
2001年セントルイス国際映画祭 コンペティション部門  
2001年ベルリン国際映画祭  
2001年サン・セバスチャン国際映画祭  
2001年バンクーバー国際映画祭  
2001年ハイファ国際映画祭  
2001年フランダース国際映画祭  
2001年サン・パウロ国際映画祭  
2001年ロサンゼルスAFI映画祭  
2001年ハワイ国際映画祭  
2002年クレーヴランド国際映画祭

涙が涸れる前に、あなたに会いたい



# ドネル





1961年8月13日、ベルリン。  
一夜にして東西ドイツは分断され、家族や恋人たちは引き裂かれた。  
人々はあらゆる手を尽くして東西の垣根を越えようとしたが、  
今や、国境沿いには頑強なコンクリートの壁が立ちはだかっていた。

東ドイツ水泳チャンピオンのハリーは、  
妹ロッセとその幼い娘を、何とかして東側から助けようとしていた。

エンジニアのマチスは、国境警備隊に逮捕されてしまった  
妊娠中の妻カロラの安否が心配でならなかった。

西ベルリンに暮らすフリッツィは、  
東側にいる恋人ハイナーを呼び寄せたいと思っていた。

フレッドは、東ベルリンに住んでいる  
年老いた母親を、助け出したいと願っていた。

イタリア系アメリカ人のヴィックは、人々の自由のためなら  
何でも手助けしようとする理想に燃えていた。

彼らは西ベルリンで出会い、  
東側に残してきた大切な人々を救い出そうと、トンネル計画を思いつく。  
ベルリンの壁の下、西から東へ145mのトンネルを掘ろうというのだ。  
不法出入国を取り締まる東ドイツ国家保安局の警備は日に日に厳しさを増し、  
彼らは常に危険と隣り合わせだった。

それでも、トンネル計画は進められた。  
自由を手に入れたい、  
そして何より、もう一度、愛するあなたと会いたい。  
その思いだけを胸に抱いて。

## 今、愛と自由を懸けた、脱出プロジェクトが幕を開ける――

世界に衝撃を与えたベルリンの壁をめぐる真実の物語を映像化したのは、映画のみならず、近年はテレビ界でも活躍している監督ローランド・ズゾ・リヒター。奇しくもベルリンの壁が建設された年と同じ1961年生まれのリヒター監督は、強い思い入れで感動的なスペクタクルを作り上げ、今やハリウッ

**本国ドイツでは700万人が涙し、世界の映画祭でも絶賛の嵐!**

でも注目する監督となった。本物さながらの大掛かりなトンネルのセットが生まれ、近年のドイツ映画としては破格の約8億円が費やされて完成した本作は、ドイツ国民の約10人に1人に当たる700万人以上の人々の絶賛を受け、また海外の映画祭にも続々と招待されて、数々の賞を獲得している。

**自由を渴望する人間の意志はどんな壁でもさえぎることは出来ない。これは人間の勇気の記録である。**

落合信彦 (作家・国際政治ジャーナリスト)

# トンネル

ローランド・ズゾ・リヒター監督作品  
出演:ハイナー・フェルヒ「遠いまでヴェニス」、ニコレツ・クレビツ「ハンディッツ」、クラウディア・ミヘルゼン「新ドイツ零年」  
アレクサンドラ・マリア・テラ、モバ(スチン・コックホ、マフメット・クルトルス、フェリックス・アイトナー  
2001年ドイツ/167分/35mm/カラー/シネマスコープ/ドルビー-SR  
後援:ドイツ連邦共和国大使館、東京ドイツ文化センター/協賛:ルフトハンザ ドイツ航空、学校法人ヤマザキ学園 専門学校日本動物学院/配給:宣伝:アルシネテラン <http://www.alcine-terran.com>

DER TUNNEL

## 6月、自由へのロードショー

特別鑑賞券 一般¥1,300(税込) 発売中! 当日料金 一般¥1,800/大・高生¥1,500のところ  
●劇場窓口では<トンネル特製ポストカード>プレゼント!  
「トンネル」の情報は右記ホームページからご覧頂けます。 <http://www.osgroup.co.jp>

梅田HEPファイブ東南カド シネマ横丁

OS 劇場 C.A.P  
☎06(6311)2478

